

# カーボンニュートラルを目指したグループ一体の取組み

## 南海電気鉄道株式会社

【住所】大阪府大阪市浪速区敷津東二丁目1番41号【TEL】06-6631-6300

【URL】[http://www.nankai.co.jp/\\_home.html](http://www.nankai.co.jp/_home.html)

### (温室効果ガス削減実績)

基準年度 (2013年度)	309,902 t-CO <sub>2</sub>	削減量	107,270 t-CO <sub>2</sub>
実績年度 (2020年度)	202,632 t-CO <sub>2</sub>	削減率	34.6%

### (主な取組み内容)

グループ経営方針に「環境重視」を掲げ、「2050年CO<sub>2</sub>排出量実質ゼロ」「2030年度CO<sub>2</sub>排出量2013年度比46%以上削減」宣言し、TCFDに賛同するなど、脱炭素社会の実現に向け、組織横断的な様々な取組みを進めている。

#### ①太陽光パネルの設置

沿線の遊休地や駅のホーム上に太陽光パネルを設置し、再生可能エネルギーの活用を推進している。

#### ②環境認証取得の推進

所有不動産や流通施設でのD B J（日本政策投資銀行）のグリーンビルディングやCASBEEおおさかななどの環境認証取得を推進している。

#### ③自社所有林を活用したJ-クレジットの創出

「なんかいの森」が吸収するCO<sub>2</sub>をクレジット化し乗客の移動に伴うCO<sub>2</sub>排出量をオフセットする「CO<sub>2</sub>排出ゼロきっぷ」の発売などJ-クレジット取得を推進している。

#### ④燃料電池バスの試験導入

中四国地方で初めての取組みとして、徳島バスに「燃料電池バス」を試験導入し、路線運行を開始した。

#### ⑤省エネ車両の導入

2021年3月現在、鉄道線用車両の半分以上を従来型車両と比較して約50%消費電力を削減するVVVF（可変電圧可変周波数）制御方式による省エネ車両に更新し、鉄道の運行にかかる消費電力の削減を推進している。



北大阪トラックターミナルの太陽光発電



V V V F 制御方式による省エネ車両